

# 社会貢献活動 (2019年度)

## 1. 学生ボランティア活動

学生団体のボランティア活動で以下のような活動を展開している。

### 1) ボランティア・まちづくり活動助成(公開審査会&ドネーションパーティー)

ボランティア活動に取り組む学生団体や、まちづくりに携わるゼミ等を応援するために、大学同窓会と共催で活動への助成を実施。2019年6月15日に公開審査会を行い、14団体に対し総額30万円を助成した。また今年度新たな取り組みとして、上尾市社会福祉協議会に協力いただき、地元上尾市で活動する団体を対象に、赤い羽根共同募金からの助成を受けられることとなった。さらに、当日卒業生や地域の方々から寄付を募り、総額216,000円の寄付が集まった。

### 2) 主な学生団体のボランティア活動

#### ■ 聖学院大学ボランティア・アソシエーション：GRACE

学内でキリスト教行事の他、学外でのボランティア奉仕活動を展開。2019年度は全学礼拝(火～金曜日)における奉仕活動、児童養護施設や特別養護老人ホームなどでの奉仕活動、地域に根ざしたボランティア活動などを継続的に行っている。

#### ■ 聖学院大学復興支援ボランティアチーム：SAVE

東日本大震災の復興支援を目的に発足。年2～3回岩手県釜石市で実施する「復興支援ボランティアスタディツアー」の企画・運営や学園祭や地域のイベントでの活動報告、募金活動などを実施している。

#### ■ アカペラ部：てくてく

年に数回大学周辺の地域イベントに出演し、歌声を披露している。

#### ■ 児童文化研究会：てふてふ

絵本サロンを定例で実施している他、公民館での読み聞かせ活動、夏休みに大学にて「こどもまつり」を実施している。

#### ■ ほたる祭り実行委員会

飼育したホタルを地域の方々に鑑賞していただく「ほたる祭り」の企画・運営を行っている。2019年6月8日に実施。

## ■ ボラフェス実行委員会

大学学園祭(ヴェリタス祭)2019年11月1日～2日に合わせ、地域の福祉施設を招いての模擬店販売などを実施。福祉を身近に感じる機会を作るとともに、ボランティア紹介の機会を作った。

## 2. 地域連携・ボランティア活動

### 1. 東日本大震災復興支援活動

#### 1) 被災者支援活動等

こども心理学科特任教授・金谷京子、非常勤講師・坂本佳代子、基礎総合教育部特任講師・春木豊、及び、臨床発達心理士会により、以下のような支援を継続(2011年～)。

福島原発事故によって所沢に避難している親子への支援、いわき市に避難している双葉町の子どもたちへの支援、南相馬の専門職研修。

新規に埼玉県内水害被災障害者施設利用者支援を実施(2019年)

#### 2) 岩手県釜石市を主な拠点とした活動(2019年4月～2020年3月)

2011年12月より岩手県釜石市にて復興支援活動に取り組む。春の「桜プロジェクト」、夏の「よいさっ!プロジェクト」、冬の「サンタプロジェクト」など年間を通じて活動。また、陸上競技部有志による「キッズかけっこ教室」を実施。

日程	内容	場所	参加人数
4月20日～21日	ボランティアスタディツアー「桜プロジェクト8」 さいたま市「清香園」協力により盆栽桜の植樹や盆栽講座を実施。	釜石市鶴住居地区ほか	学生6名、教職員6名
8月2日～5日	ボランティアスタディツアー「よいさっ!プロジェクト6」 「釜石よいさ」の参加、震災学習等の実施。聖学院中学校・高等学校、自由の森学園高校の生徒も参加。	岩手県釜石市 宮城県石巻市	学生21名、教職員12名 高校生18名 高校教員1名
8月31日	第2回「キッズかけっこ教室」 社会福祉法人愛泉会かまいしこども園の園児を対象に陸上競技部有志が指導を通して走る楽しさを伝えた。	岩手県釜石市	学生4名、教職員2名
11月29日 ～12月1日	ボランティアスタディツアー「サンタプロジェクト9」 被災地見学、郷土料理づくり、交流会、こどもクリスマス会等を実施。	釜石市鶴住居地区ほか	学生27名、教職員8名

#### 3) 宮城県仙台市を拠点とした活動

若林区笹屋敷町内会を拠点に学生中心に子どもの遊び場と農業支援を実施(2015年～)

#### 4) 岩手県下閉伊郡田野畑村を拠点とした活動

陸上競技部有志による保育園や児童館の子どもたちを対象とした「キッズかけっこ教室」を実施(2015年～)

## 2. 自然災害復興支援活動

### 1) 台風19号被害に対する対応について

日程	内容	連携先	場所	参加人数
10月30日	個人宅の泥出し作業	上尾市社会福祉協議会	上尾市平方地区	職員1名
11月10日	個人宅の清掃等	NPO 法人チーム東松山	東松山市葛袋地区	学生7名 職員1名
11月25日	学内備品(介護用ベッド等)の寄付	社会福祉法人キングス・ガーデン埼玉 特別養護老人ホーム川越キングス・ ガーデン	川越市	学生6名 職員3名
2月13日 ～15日	田んぼや用水路の復旧作業	日本財団学生ボランティアセンター、 立正大学社会福祉学部ボランティア 活動推進センター	いわき市下平窪地	学生6名 教員1名 職員1名

### 3. 地域連携活動他

2013年4月、地域連携・教育センターが開設し、以降、さいたま市、上尾市、春日部市、埼玉県、岩手県釜石市を中心に地域連携活動を積極的に展開しています。

日程	内容	場所	人数
2019年 5/5	「防災戦隊マモルンジャー! (大学生による防災ヒーローショー)」実施	埼玉県防災学習センター	学生7名
5/12	第12回アートフルゆめまつり2019 ボランティア参加	氷川参道平成ひろば	学生3名
5/25、26	上尾市障がい者作品まつりアカベラ部ステージ出演、運営ボランティア参加	イトーヨーカドー (ショーサンブラザ)	学生20名
6/1、2	日本ID陸上競技選手権大会運営ボランティア	熊谷スポーツ文化公園	学生8名 職員1名
6/13、15	尾山台団地健康カフェ運営ボランティア	尾山台団地	学生1名
6/15	ボランティア・まちづくり活動助成公開審査会・ドネーションパーティ	本学	約70名 (学生・教職員約55名、 地域の方々・卒業生約15名)
7/6、10/26、12/7	こども心理学科金谷京子ゼミ生を中心としたシラコバト団地自治会・一般社団法人すくすく広場連携したあそび場の企画・運営	特別県営上尾シラコバト住宅	学生のべ37名 教員1名
8/9	ダンス同好会 CRUSH の有志学生が「みんなでおどろろ ヒップホップ」を実施	さいたま市日進公民館	学生5名
8/25	若竹ホーム 納涼祭	若竹ホーム	学生4名
9/16	「防災戦隊マモルンジャー! (大学生による防災ヒーローショー)」を実施	埼玉県防災学習センター	学生8名
10/6	あげおワールドフェア2019にて欧米文化学科・M.サベットゼミがフェアトレードの周知活動を実施	上尾市文化センター	学生7名 教員1名
10/20	さいたまKI-TAまつり2019 模擬店・ボランティア参加	宮原駅ロータリー	学生約45名、 他教職員
10/20	コミ協フェスタ in 大谷2019 アカベラ部ステージ出演	上尾市民体育館	学生19名
10/27	尾山台・原市・瓦葺 多文化交流フェア ステージ出演、ボランティア参加	尾山台団地	学生11名
11/2、3	ボラフェス2019(ヴェリタス祭)	本学	学生9名 来場者約1,000名
11/2、3	釜石フェスティバル(ヴェリタス祭)	本学	学生21名 来場者約500名
11/9、10	あげお産業祭 アカベラ部ステージ出演・ボランティアグループによるブース出展	上尾市民体育館	学生28名
11/28、12/5	児童文化研究会が絵本の読み聞かせを実施	さいたま市日進公民館	学生4名 教員1名
11/23、24	上尾消費生活展ボランティア参加	上尾市コミュニティセンター	学生12名
12/7	プラザまつり in 大宮アカベラ部ステージ出演	コーププラザ大宮	学生11名
12/11	「宮原にサンタがやってくる」ボランティア参加	宮原駅東口公園	学生6名
12/7、14	大谷支所との連携企画フィールドワークと「防災講座」を実施	上尾市大谷公民館ほか	学生のべ12名 職員1名
12/22	人間福祉学科・小沼聖治ゼミが医療法人大社会地域活動支援センター「ベルベッキオ」とクリスマス会を実施	地域活動支援センター 「ベルベッキオ」	学生10名 教員1名
2/17	防災ミニ授業の実施	埼玉県立日高特別支援学校	学生8名
2/28	人間福祉学科・小沼聖治ゼミ、長谷部雅美ゼミがさいたま市西区指扇地区社協との交流事業を実施	さいたま市指扇公民館	学生10名 教職員3名

## 4. 学生サポートメンバー養成講座

学生と共につくる、育つセンターを目指し、2012年のセンター開設時から年1回、「聖学院大学のボランティア活動を盛り上げる」学生コーディネーター養成を目的とした講座を実施。

## 3. 防災用備蓄倉庫・防災拠点校

上尾市と防災用備蓄倉庫の使用等に関する協定書を交わし、2009年より毛布、担架、発電機など非常用の備蓄品を本学倉庫に設置している。

また2012年には災害時における防災拠点校の使用に関する覚書を交わした。

## 4. 避難施設の指定について同意

本学は埼玉県、国民保護法第148条1項に指定する避難施設の指定について、2011年に同意をした。

## 5. 避難所開設訓練

聖学院大学は災害が起きた場合の上尾地区住民の避難場所となっている。(2015年度より)年数回の上尾市・上尾地区の方と災害時避難所開設の打合せ、年1回上尾市・戸崎地区の方と避難所開設訓練を実施している。